

特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報



大森 海苔のふるさと館 ニュース 3号



海苔作りの夏と秋

文化を伝承する協力者の方々

のりす 海苔簀編み

準備中!

大森周辺での海苔づくりは昭和38年春に終了しました。それから50年近くたとうとしていますが、ふるさと館の周りには海苔づくりをしていた人たちがまだまだたくさん住んでいます。皆さんが当時行っていた作業の一つ一つが今や貴重な経験であり、技術です。当館では地域に残る海苔づくりの技術や文化を後世に残していきたいと考え、有志の方たちと一緒に当時の作業を行う活動を始めました。(文)

協力者の方々へ感謝



6月21日の午前に、協力者の方3名と一緒に都立東京港野鳥公園に海苔簀作りに使うヨシを刈りに行きました。干潟の中に生えているため、泥だらけになりながらの作業です。日差しが強く暑い中、昔から愛用している鎌を手に持ち、ヨシ刈りの作業をしました。

館に持ち帰った後、長さごとに分けながら使えないヨシを取り除きます。樽の中にヨシを入れ、葉っぱを掴みながら引き抜くことで同じ長さのヨシをまとめることができます。午後も気温が高く暑い中、8名もの協力者の方に手伝っていただきました。(りょう)

今、体験学習室はヨシの香ばしい香りがします。ヨシをカットし、束ねる作業をしながら色々

ヨシの揃え方を教わりました



なことを教わりました。その内の一つが、津島神社の茅の輪はヨシで作っているということです。当日はあいにくの雨でしたが、輪の中を8の字を描いてくり無病息災をお願いしてきました。(渡辺)

作業の合間に、昔のお弁当の話を教えてもらいました。「むかし、おじいちゃんが はまどだった時のお弁当はな、普通のご飯で作った太い海苔巻きにきまっていたんだよ。中身はかつをぶしにきまっていたな。」

巻簀の上に海苔を置き、両手いっぱいのご飯を広げてしょう油をまぶしたかつをぶしを芯にくるっとまいて出来上がり。簀に巻いたまま持ち運べば形も崩れずラップいらず。何より素朴なおいしさ。夏の昼食に試してみてください。(幸)

はまど...浜で仕事をする人

腕前
海苔簀編み
熟練の



ヨシ刈りの後、押し切りで長さを揃えて切り、外で干しました。協力者の方々は、朝昼夕と何度も足を運んで均等に干し上がるように作業をしました。干し具合や適したヨシ、必要な材料など、協力者の方々は地域の海苔の先生です。この作業は今後も続き、秋に海苔簀編み体験を行います。ぜひ、皆様も昔の海苔づくりのお話を聞きに来てください。(麻)

海苔簀編み体験

9月28日(日) 区報8月21日号掲載

10月12日(日) 区報9月11日号掲載

いずれも

時間: 10:00 ~ 16:00

定員: 先着20人

申込方法: 電話または窓口にて申込

企画展コーナー
「明日につな
げたい自然
と小さな生
命の育み」

展示期間 8月1日～9月17日
子どもと自然をつなぐ活動をして
いる、通称「原っぱの会」の活
動を紹介しています。



募集中

前回と同じく
ボラをテーマに行い
ます。内容は前回と異
なるので、前回参加した
人でも今回初めての人でも楽しめます！
夏休みの自由研究にいかがでしょうか。

時間 9時30分～12時30分
対象 小学3年生～中学生
費用 100円

第2回 ふるは
ま生き物探検隊
「ボラからみる
ふるさとの浜辺」
8月24日(日)



**ふるはま
生き物
探検隊**



毎月1回行っている催
し物のなかには、館の
近くにあるふるさとの
浜辺を生かした「ふる

はま生き物探検隊」という体験型の講座があります。

当館は海苔についての資料館ですが、浜辺の自然
に親しんだり、海苔づくりを可能にしていた海の仕
組みを学んでほしいとの考えから東京海洋大学、佐々
木剛先生の研究室と協力しながら
行っています。(文)

第1回 ふる
はま生き物探検隊
「ボラから見る
東京湾」6月22日
(日)

報告

前半は
東京海洋大学4年生北見君
が作成した「ボラブック」

を教材に講座室で学習しました。
ボラの生態や人間の生活と海の関係がマンガで
わかりやすく書かれていて、参加者は興味深く
取り組んでいました。

後半はふるさとの浜辺へ移動して、ボラを中
心とした生き物を観察しました。参加者はボラ
のジャンプや投網で捕った魚を観察したり、石
に隠れているカニを捕まえたり浜辺の自然を満
喫しました。



ペーパークラフト ベカブネ作り

7月30日(水)、紙でベカブネを作る催しを行
いました。このペーパークラフトはオリジナル
で、舟の構造などもよくわかります。

展示室で本物のベカブネを見ながらお話を聞
いた後、作り方の説明に従って順番に作りまし
た。約2時間かけて、小学4年生から大人まで全
員が完成させることができました。

なお、このペーパークラフトは、舟と飛行機
の5枚セット200円で、窓口で販売しています。

特 コラム

4月6日オープン以来、来館者数が順調に推移している。開館1ヶ月目
の5月6日には20,000人を突破。

公的施設にしては過去、あまり例のないケースではないだろうか。こ
のニューズレターが発行される頃には30,000人を突破していると思わ
れる。

これも一重に地域の皆様の尽力あってのこと。事務局として喜びに堪
えないことであり、あらためて関係者の皆様に感謝申し上げる次第で
す。(宮川)

特定非営利活動法人 海苔の
ふるさと会会報「大森海苔の
ふるさと館 ニュース」3号
平成20年8月4日発行
編集・発行 特定非営利活動
法人 海苔のふるさと会
連絡先 東京都大田区平和の
森公園2番2号
TEL 03-5471-0333
FAX 03-5471-0347